

東京教区時報

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

第1189号
2010年12月12日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

◆司祭 イザヤ 櫻井 享

東京教区退職司祭。12月6日逝去、96歳。通夜の祈り7日、葬送式8日、名古屋聖マタイ教会で。49年司祭叙任。逗子聖ペテロ教会、立教小学校、浅草聖ヨハネ教会、日本聖公会出版部、東京聖マルチン教会、立教英国学院、中部教区に出向、滝乃川学院聖三一礼拝堂、東北教区に出向。84年12月定年退職後、若松諸聖徒教会囑託を歴任。

召された魂のうえに主の平安がありますように。

◆教役者レクイエム

12月15日(水) 10時半
主教座聖堂
説教 中村 淳司祭

▽主教佐々木鎮次▽司祭奥村亮
▽司祭岩井祐彦▽司祭今宮良治

今週・来週の予定 12月12日～25日

- 12(日) 降臨節第3主日
合同聖信式
- 13(月) ハラスメント防止
委員会
- 14(火) 銀座朝拝会
教区主教按手式実行
委員会
- 15(水) 教役者レクイエム
信仰と生活委員会
礼拝音楽委員会
人権委員会
- 16(木) 貧困問題P
エ教区協働委員会
財政委員会
- 17(金) 多摩G牧師協議会
- 19(日) 降臨節第4主日
- 21(火) 教財務サービス委員
会
正義と平和運営委員
会
- 25(土) 降誕日

- ▽司祭吉沢直江▽司祭貫民之介
室ルノール・ニュー銀座。お話
||未定。照会TEL042(796)
- ▽司祭清田海一郎▽司祭富田孫
太郎▽司祭竹内寛▽主教官藤義
1498・同世話人。
- ▽12月西新の会 14日(火) 19
時半||聖餐式・聖書の学び(高橋
顕司祭)。井草地地区民センタ
。照会TEL03(3338) 414
- 5・阿佐谷聖ペテロ教会。
▽こどもにゆーすクリスマス号
教区・日曜学校スタッフ連絡会
から本日発行、配布されている。
- ▽12月銀座朝拝会 14日・28
日(第2・4火曜) 7時半、喫茶
から本日発行、配布されている。

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

「皆さんが死んだら、主はあなたに何と語りかけるでしょう。主は「お前はわたしの創った世界を本当に楽しんでくれたか?」と訊ねるでしょう」これは、英国聖公会のラムゼー主教の語られた言葉と聞きました。もう、15年位前になるでしょうか。確か6月の信州の高原で、中部教区の保育研修会が開かれました。講師は、植松功先生。静想の学びであったと記憶しています。素晴らしい彼の奏でるギターで讚美の歌をうたい、心と弾み、楽しい雰囲気です。「静想」の世界への学びに移って行きました。今回の静想の手引きは冒頭のラムゼー主教の言葉でした。この時、はじめて接したこの主教の言葉は、私にとつて驚きの言葉、はじめて出会った愛の父なる神、その方であったので

《み手のなかで》

主よ教えてください

遠藤 弓子

す。何と優しい鷹揚な主、何と謙遜で柔和な方でしょう。胸にこみ上げるものが。子どもの頃からずつと心の隅に占められていた近よりたい恐れ神から解放されたのです。「そうだ。この方が、イエス様が「アッバ父よ」と呼んでおられたお父さん!その時ふと思いました。大切な独り息子を十字架の苦しみに会わせられたあの日、アッバ父である主はどんなに辛かったでしょうと。

さて、主が皆に真剣に求められた質問は、「本当に私が創った世界で楽しんでくれたか」でした。「楽しむ」って誰でも出来る、その人なりに、皆楽しんでいきます。でも主よ「本当に楽しむ」って、どういう事でしょうか? 貴方を落胆させたくないのです。教えてください。

(葛飾茨十字教会信徒)

正義と平和協議会

運営委員会報告 (11月26日)

* 教区会で正義と平和協議会施行規則一部変更により運営委員1名増を可決。

* 韓国「和解と平和の旅」東京教区より11名参加。

* 1月6日顕現日、女性が教会を考える会主催「祈りの会」の協賛を決定。

* 「正義と平和協議会便り」を1月22日に発行することとし、記事内容、執筆者依頼を確認。

* 次回の協議会を講演会と併せ、1月22日に開催することを決定。14時より講演会、テーマは沖縄問題とする。16時〜17時協議会。報告事項は本年度活動と「貧困プロジェクト」現況。場所は教区会館3階を予定。

◇前教区主教・植田仁太郎主教

様感謝募金 9月末に退職された

同師父へ東京教区に連なる者の感謝の思いをお贈りしたいと、6人の常置委員から「参加のお誘い」がなされている。《募金期間》

12月1日〜11年3月末日、教会・団体、個人いづれも可。金額は任意。《送金方法》郵便局利用・銀行利用について、各教会・礼拝堂へ案内されている。照会は教区事務所へ。

▽チャリティ・クリスマス

コンサートfor月島聖公会&月島聖ルカ保育園 昨年に続きアンサンブル「カントタビール」の演奏。18日(土) 16時、聖救主教会礼拝堂。無料(会場献金)。照会☎090(2167)9365・神崎雄二司祭。

《今、この教会では…》

三光教会

2010年10月17日、当教会の木造の旧礼拝堂が新しく生まれ変わりました。廣田管理主教により聖別された新礼拝堂は、鉄骨造に保護されながらも、内部は凜とした雰囲気の中に祈る者を優しく包み込む伝統を残しております。実際の建築工事は1年でしたが、積立を始めてから20年余、信徒の方々の意思の統合という「心の建築」には11年を要しました。大いなる主のみ恵みと先輩方のご努力、教会内外の多くの方々のご協力に深く感謝致しております。

さて、この感動と感謝の気持が冷めないうちに借入金返済しなければ…。 (大越保正)

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

【クローズアップ】70

2012年日本聖公会宣教協議会

東京教区準備委員会設置

現在多くの教区・教会が、聖職者の不足、信徒の減少や高齢化、教会建物の老朽化や財政の逼迫といった課題に直面している。このような現状と課題を分かち合い、これからの宣教に関する方針と方向性を見出すため、日本聖公会第57(定期)総会にて、2012年に日本聖公会宣教協議会の開催及びその準備として2010年にプレ宣教協議会の開催が決議された。今年8月開催されたプレ宣教協議会では貧困、高齢化社会を迎えて、正義と平和、社会的少数者、ストレス社会と心のケア、青少年・子ども、宣教の担い手を育てる、教区・教会の財政、礼拝と祈

りの生活、組織・教区間協働の10の宣教課題について、各現場の現状を認識し、共有するための話し合いが行なわれた。

この経験を踏まえて、2012年宣教協議会へ向け、東京教区が担うべき課題を明確にし、共有すべきことの確認、またそれらをどのように取り組み深めていくかについて考え働く場が必要となった。そのため去る11月20日行われた第114(定期)教区会にて「2012年日本聖公会宣教協議会東京教区準備委員会設置の件」が決議される。本格的に活動が始まったのである。当委員会の働きは、プレ宣教協議会で議論された10の課題を取り上げた2012年宣教協議会の事務的準備だけではない。

い。アンテナの役割も担うものである。

祈りのアンテナを張って今、主は何を望んでおられるかに耳を傾けそれに応えていくこと。

コミュニケーションのアンテナを張って教区の皆が語っている宣教の課題に耳を傾けそれを集約し共有していくこと。また日本社会にもアンテナを張って、教会に求められていることに耳を傾け教会の使命を再確認することが当委員会の働きである。集約したそれらを2012年宣教協議会にて発信し、主が望んでおられる日本聖公会を創っていく器になっていくことが求められている。

準備委員会委員

司祭 卓 志雄